

科目名	子どもの健康と安全		担当教員	鍵小野 美和、田尻 涼太	
単位	1単位	講義区分		ナンバリング	
期待される学修成果					
アクティブ・ラーニングの要素	該当なし				
実務経験					
実務経験を生かした授業内容					
到達目標及びテーマ	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 保育における保健的観点の踏まえた保育環境、保健活動の計画及び評価について説明できる。</li> <li>2. 保育における乳幼児の日常生活援助、健康観察について説明できる。</li> <li>3. 保育における乳幼児の体調不良や傷病発生時の対応について説明できる。</li> <li>4. 保育における衛生管理と安全対策、災害への備えと危機管理について説明できる。</li> <li>5. 保育における応急処置、救急処置について説明できる。</li> </ol>				
授業の概要	この科目は、保育における保健的対応について学ぶ。保育における保健的対応の実際について、講義及び視聴覚教材を通して理解を深めるとともに、保育における日常生活援助、健康観察、体調不良や傷病発生時の対応、応急処置、救急処置などの演習による技術体験を通して、その方法を修得し、保育における子どもと家族の保健的支援に必要な素質を身につけることをねらいとする。				

授業計画	
第1回	保育における保健的観点の踏まえた保育環境、保健活動の計画及び評価：講義（鍵小野）
第2回	3歳未満児への対応（衣服の着脱、おむつ交換、沐浴など）：講義（田尻）
第3回	保育における乳幼児の日常生活援助①（衣服の着脱、おむつ交換など）：演習（田尻）
第4回	保育における乳幼児の日常生活援助②（沐浴など）：演習（田尻）
第5回	保育における乳幼児の健康観察、保健的対応：講義（田尻）
第6回	保育における乳幼児の健康観察、保健的対応：演習（田尻）
第7回	保育における乳幼児の集団感染予防、感染症発生時と罹患後の対応：講義（鍵小野）
第8回	保育における乳幼児の体調不良や傷病発生時の対応：講義（鍵小野）
第9回	保育における乳幼児の体調不良や傷病発生時の対応：演習（鍵小野）
第10回	保育における衛生管理と安全対策、災害への備えと危機管理：講義（鍵小野）
第11回	保育における応急処置：講義（鍵小野）
第12回	保育における応急処置：演習（鍵小野）
第13回	保育における救急処置：講義（田尻）
第14回	保育における救急処置：演習（田尻）
第15回	保育における個別的配慮が必要な子どもへの対応、子どもを取り巻く人々の連携・協働：講義（鍵小野）

事前学修	配布資料を読み、わからない用語については調べて理解しておくこと。 演習がある場合は、配布資料等を用いて技術に関する手順をイメージトレーニングしておくこと。
事後学修	授業で学習したことをノートに整理し、ポイントを復習すること。 重要な用語の意味を再度確認すること。
フィードバックの方法	全体で共有する内容は授業時間内にフィードバックする。 個別対応が必要な内容については、授業時間外に個別にフィードバックする。

成績評価方法	割合（％）	評価基準等
定期試験	70%	
上記以外の試験・平常点評価	30%	

補足事項	
------	--

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
資料を配布	なし	なし	なし	なし
参考資料				